

第 8 回伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会会議録

招 集 年 月 日	平成15年7月31日(木)					
招 集 の 場 所	三崎町民会館 4階大会議室					
開会日時及び宣告	平成15年7月31日 午後3時00分	議 長	井 上 善 一			
閉会日時及び宣告	平成15年7月31日 午後3時40分					
会議録署名委員	二 宮 定 正	藤 村 泰 昭	中 村 敏 彦			
会 長	井 上 善 一					
副 会 長	中 元 清 吉					
副 会 長	宮 本 征 士					
委 員	氏 名	出欠等	氏 名	出欠等	氏 名	出欠等
	谷 藤 公 敏		久 世 隆 博		阿 部 吉 馬	×
	上 野 守		松 澤 周 作		松 下 均	×
	小 泉 和 也		阿 部 道 忠		中 村 敏 彦	
	田 丸 喜 一		二 宮 英 喜		小 林 絹 久	
	田 中 康 司		阿 部 好 晴		福 田 一 郎	
	山 口 和 哉		山 本 眞 平		清 水 智 素 子	
	篠 川 晴 子		宮 下 寛		福 島 三 郎	
	井 上 喜 樹		井 戸 本 昭 夫		中 田 幸 藏	
	樋 田 剛		石 崎 照 夫		西 谷 傳	
	小 林 栄 喜		梶 原 磯 雄		其 田 稔	
	木 下 清		井 上 喜 代 男		清 家 慎 太 郎	
	古 田 宇 佐 彦	×	河 野 ヤヨイ		小 松 道 夫	
	二 宮 定 正		藤 村 泰 昭		村 市 忠	
	藤 井 順 子	×	宮 本 敏 光		梶 谷 吉 幸	
	田 縁 柳 太 郎		谷 口 利 治		西 川 一 彌	
	中 藤 勇		佐 々 木 喜 美 香		小 林 文 夫	
藤 田 昭 作						
顧 問	高 門 清 彦					
幹 事 長	畑 中 芳 久					
副 幹 事 長	清 水 博 義					
	門 田 勲					
監 査 委 員	梶 田 信 夫		中 西 正 利		玉 里 善 雄	
幹 事	菊 池 和 彦		森 口 又 兵 衛		阿 部 松 壽	
	濱 口 市 作		近 田 三 郎		阿 部 一 寿	
合併協議会事務局	増 田 愛 明		坂 本 明 仁		加 藤 克 馬	
	山 本 桂 二		三 好 要		竹 内 元 昭	
	河 上 芳 輝		明 神 千 登 勢			
会 議 次 第	別紙のとおり					
会 議 の 経 過	別紙のとおり					
傍 聴 人 の 数	5人					

会 議 次 第

- 1 . 開 会
- 2 . 会長（瀬戸町長）あいさつ
- 3 . 会議録署名人の指名について
- 4 . 議事
 - 報告
 - 報告第17号 各小委員会報告について
 - 議案
 - 議案第14号 新町の名称候補募集要領等について
 - その他
 - 3町の町民意向調査結果報告について
 - 第9回伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会の日程について
- 5 . その他
- 6 . 副会長（三崎町長）あいさつ
- 7 . 閉 会

<p>協議会事務局長</p>	<p>皆様、大変お待たせいたしました。一同御起立ください。礼。御着席ください。ありがとうございました。</p> <p>本日は大変お忙しい中、早朝よりそれぞれの町の公共施設等について御視察をいただきまして誠にありがとうございました。お疲れでございますけれども、ただいまから伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会第8回会議を開催させていただきます。</p> <p>本日の会議は、規約第10条の規定により、出席者が過半数に達しておりますので、この会議は成立いたしました。</p> <p>本日の会議は皆様のお手元の次第に沿って進行させていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>開会に当たりまして、井上会長のごあいさつをお願いいたします。</p>
<p>井上会長</p>	<p>それでは、一言ごあいさつを申し上げます。</p> <p>梅雨が明けまして、やっと夏らしい暑い日を迎えました。そういう大変暑さ厳しい中、委員の皆様方は、先ほど言われましたように、朝来それぞれの町の視察ということで、本当に御苦労でございました。それぞれの町をくまなくというわけには時間の都合で回ってないと思いますけれども、しかしそれぞれの町のいいところ、あるいは多分初めて訪れたというような場所もあるのではないかと思います。そのようなことで、伊方町・瀬戸町・三崎町、この半島3町というのは、それぞれがいいものを持っております。住民のアンケート調査でも、大変自然環境豊かなところが素晴らしいんだという町民の声が多数あります。しかし、そこに豊かな自然があるということだけでは、なかなか元気な町あるいは活力のある町は生まれてきません。その豊かな自然、素晴らしい環境をどのように生かしていくのかという、あるいは会報のテーマにもなっております「きらりと光る」という形にしていくために私たちがどのようにライトアップをしていくのかという、そんなことが将来展望を切り開いていく中で、この合併協議会の中の大きな私たちの役割として住民から期待されているのではないかと思います。</p> <p>後ほど、三崎町も含めましたアンケートのまとめを事務局の方から御報告すると思いますけれども、合併に期待する項目として、保健・福祉・医療の問題、あるいは産業の活性化の問題、若</p>

協議会事務局長	<p>者の定住促進の問題、そして行政の効率化、あるいは経費削減、そういう様々な問題をこの合併に対する期待として町民の声が寄せられております。まさしく、これからそういう一つ一つの問題につきまして、3町が一緒になって力を合わせながらその付託に答えていくという、そういう議論が始まるわけでございます。</p> <p>今日は、お手元の資料にありますように、町名の募集に関する案件、そして今申し上げましたアンケート調査の報告、そういうことでございます。どうかひとつ十分な慎重審議をいただきまして、適切に御決定いただきますようお願い申し上げます、ごあいさつといたします。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、早速会議に入らせていただきます。</p> <p>これよりの議事進行は、規約第10条の規定によりまして井上会長に進めていただきますので、よろしくお願いたします。</p>
井上会長	<p>それでは、会議次第3番の会議録署名人の指名についてお諮りいたします。</p> <p>会議録署名人の指名は、私の方で指名させていただいてよろしいでしょうか。</p>
井上会長	<p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p> <p>それでは、本日の会議録署名人に伊方町の二宮定正委員、瀬戸町の藤村泰昭委員並びに三崎町の中村敏彦委員を指名いたします。よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>最初に、報告からお願いたします。</p> <p>本日の報告は1件でございます。</p> <p>それでは、報告第17号各小委員会報告についてを議題といたします。</p> <p>今回は、すべての小委員会で委員会を開催いただいておりますので、各委員長から御報告をお願いたします。</p> <p>なお、質疑は全小委員会報告が終わってから一括して行いたいと思いますので、よろしくお願いたします。</p> <p>では最初に、住民小委員会、宮下委員長さんの方から御報告をお願いたします。</p>
宮下委員長	<p>それでは、住民小委員会における審議の経過について御報告い</p>

<p>井 上 会 長</p> <p>樋 田 委 員 長</p>	<p>たします。</p> <p>開催日時、平成15年7月17日木曜日、午後2時から3時16分。開催場所、伊方町役場4階全員協議会室。出席者、委員12名、事務局4名。</p> <p>継続協議。</p> <p>1、新町の名称の取扱いについて。</p> <p>第2回小委員会で審議され継続協議となっている新町の名称候補募集要領案等について審議が行われ、1、新町の名称候補募集要領（案）、2、新町の名称候補選定基準（案）、3、新町の名称選定方法（案）の3つの案件について、いずれも過去の審議経過を踏まえ、原案のとおり承認し、第8回合併協議会へ提案することを決定いたしました。</p> <p>なお、公募に際し、住民への周知についてはチラシを作成して協議会だよりや3町広報誌とともに各戸へ配布し、あわせてCATVやマスメディアを積極的に活用することや、3町内の小・中学校及び高校に対し、児童・生徒の応募への取り組みを要請することなどを申し合わせました。</p> <p>また、新町の名称選定方法に掲げる作業スケジュールについては、年内の作業完了を目標として現時点で考えられる標準的な作業期間を示したものでありますが、作業の進捗状況により変更もあり得ることとしています。</p> <p>新町の名称候補募集要領等について、合併協議会で承認されましたなら、小委員会で選定する候補の数や、その方法についての審議を行う予定としています。</p> <p>以上です。</p> <p>御苦労でございました。</p> <p>次に、総務小委員会樋田委員長さんの方から御報告をお願いします。</p> <p>失礼いたします。それでは、私の方から総務小委員会における審議の経過について報告いたします。</p> <p>開催日時は、7月23日午後2時から行っております。開催場所は、伊方町役場4階全員協議会室でございます。出席者、委員11名。1名の方が欠席されております。事務局より増田局長以下5名の出席をいただいております。</p>
---------------------------------	---

<p>井 上 会 長</p> <p>山 口 委 員 長</p>	<p>協議項目の審議の経過でございますが、今回は継続協議となっております3件の審議を行いました。</p> <p>まず、 の財産の取扱いについて。</p> <p>事務局より伊方町及び瀬戸町による審議経過等の説明を受けた後、質疑及び審議を行いました。審議の結果、2町のこれまでの審議経過を踏まえ、三崎町の状況等についても把握を行い、継続して審議することといたしました。</p> <p>町議会議員の任期及び定数の取扱いについて。</p> <p>事務局より伊方町及び瀬戸町による審議経過等の説明を受けた後、質疑及び審議を行いました。審議の結果、2町のこれまでの審議経過を踏まえ、三崎町を含めた3町の議会での意見の集約をお願いし、その結果を受けて審議するというので、継続して審議することといたしました。</p> <p>農業委員の任期及び定数の取扱いについて。</p> <p>事務局より伊方町及び瀬戸町による審議経過等の説明を受けた後、質疑及び審議を行いました。2町のこれまでの審議経過を踏まえ、三崎町を含めた3町の農業委員会での意見の集約をお願いし、その結果を受けて審議するというので、継続して審議することといたしました。</p> <p>以上でございます。</p> <p>どうも御苦勞でございました。</p> <p>続きまして行政組織小委員会の山口委員長さんの方から御報告をお願いします。</p> <p>それでは、行政組織小委員会の審議の経過について御報告いたします。</p> <p>開催の日時は、平成15年7月15日火曜日でございます。開催場所が伊方町役場4階、全員協議会室で行いました。出席者は、委員12名全員と事務局5名でございます。</p> <p>審議の経過について御報告いたします。</p> <p>付託されました三崎町役場庁舎の取扱いについて協議いたしました。</p> <p>新町事務所の位置の調整方針及びその決定経過等の説明を受けまして審議した結果、事務所の利用については、現在の住民サービスが低下しないことを基本に、三崎町役場庁舎についても瀬戸</p>
---------------------------------	--

井上会長	<p>町役場庁舎の取扱いに準じ、総合支所方式とすることに決定いたしました。</p> <p>以上でございます。</p> <p>どうも御苦勞でございました。</p> <p>次に、企画小委員会石崎委員長さんの方から御報告をお願いいたします。</p>
石崎委員長	<p>それでは、企画小委員会の報告をいたします。</p> <p>開催日時といたしましては、平成15年7月22日午後2時からでございます。開催場所、伊方町役場4階全員協議会室でございます。出席者、委員12名、幹事3名、事務局5名。</p> <p>協議項目の審議の経過について報告いたします。</p> <p>継続協議。</p> <p>新町将来構想の策定及び新町建設計画の作成について。</p> <p>1、3町の町民意向調査について。</p> <p>2町で実施いたしました町民意向調査に三崎町の調査結果を加えた3町の全世帯を対象とした調査結果について、事務局より説明を受けました。回収数2,021票、回答率37.2%という結果となりました。町民の意向結果を、これから策定する将来構想に反映させていくこととしました。</p> <p>2、新町将来構想、建設計画について。</p> <p>新町将来構想等の意見交換を行い、小委員会の役割や合併協議会での小委員会の位置づけの確認、新しいまちづくりを行う上での合併特例債や、費用対効果を考慮した施設の適正配置など、3町の現状を把握しながら新しい町の計画を策定する必要があるとの意見が出されました。今後、細部については幹事会等で案を作成することとし、継続して審議することとなりました。</p> <p>3、策定スケジュールについて。</p> <p>新町将来構想、建設計画の策定スケジュールについて、事務局より経過及びこれからの作業手順や審議内容などについて説明を受けました。審議、検討した結果、全体的に審議期間が短いとの意見がありましたが、概ねのスケジュールは事務局提案を基に進めることで確認し、平成16年1月を目標に建設計画原案を確定することといたしました。</p> <p>以上です。</p>

井上会長	<p>どうも御苦労でございました。</p> <p>以上、各小委員会から審議の経過及び協議事項の報告がございました。これにつきまして、何か御意見、御質疑はございませんか。</p> <p>特にございませんか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
井上会長	<p>特にないようでございますので、質疑を終了いたします。</p> <p>なお、今後とも引き続き慎重審議をお願い申し上げ、報告を閉じます。</p> <p>次に、議案事項を議題といたします。</p> <p>本日の議案は1件でございます。</p> <p>議案第14号新町の名称候補募集要領等についてを議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
調整第1班長	<p>失礼します。資料は6ページをお願いいたします。</p> <p>議案第14号新町の名称候補募集要領等について。</p> <p>新町の名称候補募集要領等について次のように定める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、新町の名称候補募集要領、別紙1。 2、新町の名称候補選定基準、別紙2。 3、新町の名称選定方法、別紙3。 <p>平成15年7月31日提出。</p> <p>伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会 会長井上善一。</p> <p>次のページをお願いいたします。</p> <p>新町の名称候補募集要領とは、合併後の新町の名称の決定に当たり、広く公募の方式にて名称の候補を募集することを目的に、住民小委員会での審議の結果、報告をいただいた内容のものであります。</p> <p>それでは、内容について読み上げさせていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、公募の目的。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 住民の合併に対する関心の喚起を図る。 (2) 合併問題に対する住民参加の推進を図る。 (3) 広く新町の名称を公募することにより、幅広い意見の集約を図る。 (4) 広く新町の名称を公募することにより、この地域の知名

度の向上を図る。

2、公募の内容。

合併後の新町にふさわしい町の名称を公募する。

3、公募の方法。

次の内容により、公募を行う。

1、応募者の資格。年齢や住所要件等、特に制限を設けない。

2、応募方法。応募は次に掲げるいずれかの方法で、一人1点限り応募ができるものとする。1、専用応募用紙。合併協議会事務局で作成する応募用紙となっております。2、官製はがき。

3、封書。4、ファクス。5、電子メール。

なお、応募の際には、必要な記載事項として、新町の名称、読み方、名称の意味または理由、応募者の郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、連絡先、電話番号を明記することとする。

3、名称について。新町の名称には、漢字、平仮名、片仮名のみを使用するものとする。名称の読み方、それから意味または理由は必ず記載すること。

なお、現在の3町の名称について、応募の対象とするか、それとも制限するかといった議論につきましては、住民小委員会での審議の結果、制限しないということに決定いたしておりますので、申し沿えます。

4、賞・副賞。

賞・副賞については、次のとおりとする。

1、賞。新町の名称として採用された名称を応募した者の中から名付け親大賞として1名、名付け親賞として10名以内の者を抽選により決定する。また、アイデア賞として優秀な作品を応募した者の中から、20名程度の者を決定する。

2、副賞。名付け親大賞には10万円の賞金、名付け親賞には各1万円の賞金、アイデア賞には記念品をお送りします。

次のページをお願いします。

5、賞品贈呈者の発表。

新町の名称が決定された後、合併協議会において賞の贈呈者を決定し、合併協議会だより、各町の広報誌及びホームページ等を通じて発表する。

なお、「広報紙」の「紙」が、先ほどの住民小委員会報告にあ

りましたようにごんべんの「誌」に訂正をお願いいたします。

4、公募の期間。

平成15年8月22日金曜日から平成15年9月30日火曜日までとする。なお、8月22日は8月の合併協議会だよりの発行日となっております。

注意事項としまして、郵送の場合、締め切り日の消印有効とします。

5、広報活動。

募集期間中、合併協議会だよりの各町広報、ホームページを始め、報道各社への広報依頼等の活動を積極的に行うこととします。

6、応募作品の位置づけ。

原則として、応募されたものの中から新町の名称を決定することとします。

また、何らかの理由により応募作品をそのまま採用することが困難な場合には、必要最低限の修正は可能とする。

新町の名称候補の選定や新町の名称の決定に当たっては、応募された名称の応募数は判断材料としないものとする。

なお、その名称を応募した理由については、十分留意して選定するものとしております。

7、新町の名称の決定方法。

合併協議会内に設置する住民小委員会において、選定基準を審議して決定の上、協議会に報告し、承認を得る。それに基づき、応募作品の中から新町の名称としてふさわしい候補名を5から10点程度住民小委員会で選定し、これを協議会に報告して、協議会での協議、選考により新町の名称を決定する。

ということで、住民小委員会で決定する選定基準は次のページに掲げておりますので、後で説明します。

なお、新町の名称候補選定基準は住民小委員会において定めるとしてあります。

以上が募集要領ということで、この募集要領に基づいて8月に公募を行いたいと考えております。

では、資料9ページをお願いいたします。

この新町名称候補選定基準は、応募された新町の名称の候補に

ついて住民小委員会において一定数の候補に絞り込む作業のために定めた基準となっています。

1の選定基準は から の条件を掲げておりました、その条件に該当する名前を候補として選定するというものです。

2の選定方法といたしまして、住民小委員会において新町の名称としてふさわしい候補名を5から10点程度選定し、合併協議会に報告して、協議会で新町名を決定することといたしております。

なお、注意書きにありますように、住民小委員会で選定する候補の数については今後住民小委員会の審議の中で決定させていただきます。

3の募集作品の修正につきましては、応募の際の文字の記入誤り、すなわち明らかに誤字であると判断されたものについて、応募者の救済のために修正することが必要であると住民小委員会で判断された場合についてこの定めが適用されるとの見解であります。

4の選定に当たっての留意点といたしましては、新町の名称候補の選定や新町の名称の決定に当たっては、応募された名称の応募数は判断材料としないものとしております。

なお、その名称、応募した理由については、十分留意して選定するものとする。

以上の基準に従って、住民小委員会での候補の絞り込み作業をさせていただきます。

次のページをお願いいたします。

この新町名称選定方法とは、新町の名称の公募から決定に至るまでの作業行程を一般的な作業スケジュールと合わせてまとめたものであります。手順といたしましては、本日の合併協議会で本案を審議いただき、承認いただきましたら、8月22日の合併協議会だよりの発行に合わせて公募を開始する予定といたしております。

なお、公募の実施方法等につきましては、最初に説明いたしました新町の名称候補募集要領の定めに従って実施することとし、公募のチラシを作成して合併協議会だよりとともに3町の全世帯にお届けするとともに、町内の小・中学校及び高校に対して児

	<p>童・生徒の応募への取り組みを要請することといたしております。</p> <p>公募の期間は、8月22日に開始し、9月30日を締め切りといたしております。その後、集計作業を行い、取りまとめの後、10月開催の合併協議会に集計結果を報告させていただく予定です。その後、住民小委員会で5から10点の公募作品を選定して合併協議会へ選定結果を報告し、12月下旬の合併協議会で最終決定をいただくという予定とした一般的な作業スケジュールとさせていただきます。ただし、住民小委員会の審議の中では、作業の進捗によっては最終決定の時期の変更もあり得ることとされております。</p> <p>なお、合併協議会での決定方法につきましては、今後住民小委員会でその手順等を検討いたしまして事前に合併協議会に提案させていただきます、決定をいただきたいと考えております。</p> <p>以上、3件についてよろしく御審議をお願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
井上会長	<p>はい、ただいまの事務局の説明につきまして、御意見、御質問がございましたらお願いいたします。</p> <p>特にございませんか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
井上会長	<p>質疑がないようでございますので、それでは確認をさせていただきます。</p> <p>議案第14号新町の名称候補募集要領等について、原案のとおり決することに御異議ございませんか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
井上会長	<p>異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決定されました。ありがとうございました。</p> <p>では次に、その他に入ります。</p> <p>その他の1番、3町の町民意向調査結果報告についてを議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
計画班長	<p>失礼します。それでは、お手元の資料11ページをお願いいたします。</p> <p>その他、3町の町民意向調査結果について報告いたします。</p>

既に2町で実施しました町民意向調査に基づきまして、三崎町が5月中旬から下旬にかけて同じ内容での意向調査を実施いたしましたので、今回その調査結果を加えて、3町の町民意向調査結果という形で取りまとめができました。

1枚めくっていただきまして、12ページ、お願いいたします。

12ページの目次にありますように、この調査書は、1、調査概要、2、調査結果、3、調査結果まとめ・考察、4、自由意見まとめ、という構成になっております。

事前にお配りしておりますとお目通しいただいておりますので、要点のみ説明させていただきます。

13ページをお願いいたします。

調査概要としまして、伊方町、瀬戸町、三崎町の全世帯5,428戸に配布、有効回収数が2,021票、有効回答率は37.2%という結果となりました。

次に、15ページをお願いいたします。

15ページ以降に調査結果を掲載しております。回収された調査票の構成割合を円グラフに示しておりますけれども、伊方町が全体の48%、瀬戸町が約24%、三崎町が約25%を占めているという状況でした。

以降、28ページまでは集計結果ですので、省略させていただきます。

29ページをお願いいたします。

ここからは調査結果のまとめと考察についてということで、今回の調査結果に関する分析結果を掲げております。

まず初めに、回答者の傾向についてですけれども、考察部分にありますように、50代以上の男性意見が若干強く反映されているという傾向はあるものの、地域区分を含めて現状と大きな差はない。この調査結果は住民の意向を概ね反映していると考えることができます。という評価をいたしております。

なお、参考として、3町の地域ごとの配布数と回答率を掲載しております。結果としまして三崎町の回答率が若干低い状況でありました。

次に、30ページを御覧ください。

情報機器の浸透度ですけれども、コンピューターは全体の3割が保有、インターネットは2割の利用となっております。

考察部分にありますように、1世帯に1台というほどは普及していません、中でも高齢者にとっては馴染みが薄いことがうかがえました。このような実情を踏まえて、町民への情報発信の手段については、現段階ではインターネット発信と高齢者に配慮した手法の2面性での情報伝達を検討する必要があります。

32ページをお願いいたします。

住まいの町に対する満足度ですけれども、まとめの部分にあります。満足度が高い項目につきましては、1位に自然環境の豊かさが5割、2位に水道の整備状況が4割、3位にごみの収集・処理の状況が3割となっております。

逆に、満足度の低い項目は、働きがいのある職場、日常の買い物物の便利さが上げられます。

33ページをお願いいたします。

ここでは、クロス分析ということで地域別の満足度の割合の順位をまとめております。この結果表からは、満足度の割合は地域ごとに特色が出ているということがうかがえます。各項目につきまして、神松名地域での満足度が全体に低いことがうかがえるものであり、満足度の低い地域については、地域間の格差が懸念され、今後各地域での現状について更に調査分析し、検討していく必要があるとかがえます。

34ページをお願いいたします。

34ページの下ほどの、分析軸の説明の方をさせてもらったらと思います。とても暮らしやすくなると思う、どちらかという暮らしやすくなると思う者が合併肯定派、変わらないと思う者が合併慎重派、余り暮らしやすくないと思う者が合併心配派、というような合併意識別に分類をしております、クロス集計を上表で行っております。

次ページ以降にも合併意識別ですとか、地区別ですとか、年齢別とかでの集計を行っております。

次に、35ページをお願いいたします。

合併に対する意識ですけれども、まとめ部分に、合併に対する住民の意識を見ると、変わらないという現実的な考え方が高いこ

とがわかります。調査結果から、全体的には合併による町の活性化に対しては慎重になっており、それほど期待してないともうかがえます。中でも3町に長年住んでいる高齢層は、合併に対して懐疑的であることがわかりました。一方、若年層は、多くはありませんが、それなりに期待していることがうかがえました。

新町のまちづくりにつきましては、目に見える形で着実に実施していくことが大切となります。また、長期的な展望に立った施策の推進も必要ではないかと考えられます。

次に、37ページをお願いいたします。

新たなまちづくりの優先施策についてですけれども、まとめ部分で、優先度が高い分野を見ますと、1位が健康福祉を重視するまちづくりが5割超、2位が産業振興を重視するまちづくりが5割となっております。

考察部分で、調査結果からは、生活の質の向上に資する施策を重視したまちづくりを望むことがうかがえます。

次に、39ページをお願いいたします。

合併への期待と不安という住民により身近な設問でしたけれども、期待している項目ですが、保健・医療・福祉の充実、魅力あるまちづくりへの取り組み、行政の効率化や経費の節減、若者の定住化促進、産業の活性化の順となっております。

40ページを御覧ください。

合併への不安感についてですけれども、地域別ではっきりとした意識の差が見られました。考察部分にありますけれども、この調査結果から、住民にとって、合併により組織的にも面積的にも大きくなることから細部まで目が行き届かなくなるという不安感、中心部だけ発展して周辺地域は過疎化が進むという不安感が大きいことがうかがえました。特に伊方地域以外の地域にその意識が強くなっています。逆に伊方地域では、公共料金などの住民負担の増大という不安感が大きいことがうかがえました。

42ページをお願いいたします。

地域づくりへの参加意欲についての設問です。まとめの部分で、合併意識別では、合併肯定派が地域づくりなどの参加意欲はいずれも5割と高くなっております。調査結果からは、地域づくりなどに積極的に参加していこうという意識の方が合併に対して

井上会長	<p>肯定的であることがうかがえました。</p> <p>次に、44ページから48ページに、自由意見の取りまとめとしまして、設問ごとに3町の地域別の結果をまとめて作成しております。設問につきましては500件から800件の意見がありまして、合併への関心の高さがうかがえました。</p> <p>なお、この調査結果は、伊方町と瀬戸町では2町合併、三崎町では3町合併を前提に実施しておりましたので、3町合わせたの結果となりますと考え方に若干のずれ等がありますが、その分析については将来構想作成の中で作業を行っていきたいと思っております。そして、この調査結果をこれから策定します新町将来構想に反映させるということで検討しております。</p> <p>事務局からは以上です。</p> <p>ただいま事務局の方から三崎町の意向調査を含めたトータルの3町の意向調査結果の報告がございましたが、これらにつきまして何か御意見、御質疑がございましたらお願いいたします。</p> <p>特にございませんか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
井上会長	<p>それでは、特にないようでございますので、町民意向調査結果の報告は以上といたします。</p> <p>続いて、その他の2番で、第9回伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会の日程についてを議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
総務班長	<p>失礼いたします。最後のページ、49ページ、お開きください。</p> <p>その他、2番、第9回伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会の日程についてでございます。</p> <p>第9回の合併協議会につきましては、8月28日木曜日2時から瀬戸町民センターで開催いたしたいと考えておりますので、よろしくをお願いします。</p> <p>なお、それぞれの小委員会の招集、開催につきましては、審議案件等の準備ができたものから開催いたしたいと考えております。その際には、小委員会の委員長さんと協議の上、開催させていただきたいと思っておりますので、その点もよろしくをお願いいたします。</p>

井上会長	<p>以上でございます。</p> <p>次回の協議会日程ですけれども、今の事務局の説明につきまして、何か御意見、御質疑ございませんか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
井上会長	<p>それでは、特にないようでございますので、合併協議会の日程につきましてはいまだ事務局提案のとおり決したいと思います。8月28日の予定ということでよろしく願いいたします。</p> <p>なお、それぞれの小委員会の招集、開催につきましては、審議案件等の準備ができたものから順次開催したいという先ほどの事務局の説明でございました。準備ができましたら、その案件については小委員会の委員長さん方と協議の上、開催日程等について後日決定していただくと、そういうことでよろしく願いいたします。</p> <p>その他、何か御意見ございませんか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
井上会長	<p>特に御意見、御質疑もないようでございますので、以上で本日の議事を終了いたします。</p>
協議会事務局長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、閉会に当たりまして、宮本副会長のごあいさつをお願いいたします。</p>
宮本副会長	<p>第8回の合併協議会が三崎町でこのように皆様の御出席をいただきまして開かれますことに、感慨深いものを覚えております。</p> <p>本日は、委員さんには早朝から、それぞれの町の視察をしていただきました。回を重ねることによって皆様の心の中にあつた垣根が少しずつ解けていって、お互いが力を合わせて新しいまちづくりに邁進できますよう心からお願いをいたしまして、本日のお礼といたします。</p> <p>本日は御苦勞様でした。</p>
協議会事務局長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>事務局からお知らせをさせていただきます。</p> <p>この後、懇親会を開催することにしております。会場の準備がありますので、委員さん方におかれましては、三崎町役場や総合体育館の御見学をお願いしたいと思います。三崎町の職員が御案内いたしますので、よろしく願いします。会場はここでござい</p>

ますので、懇親会はこの時計で4時15分から開催させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それから、3町の町長と担当課長につきましては、打ち合わせがありますので、三崎町の町長室の方へお願いいたします。県議さんもよろしくお願いいたします。

以上をもちまして本日の会議の全日程を終了いたしました。

一同御起立をお願いいたします。礼。どうも大変ありがとうございました。

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会会長

会 議 録 署 名 委 員

会 議 録 署 名 委 員

会 議 録 署 名 委 員